

# F-REIの最近の動き (令和7年1月)

福島国際研究教育機構

Fukushima Institute for Research, Education and Innovation (F-REI)

F-REIのWebサイトに掲載されている「F-REIの最近の動き（令和6年4月～）」から令和7年1月分を浪江町役場で抜粋しております。詳細はF-REIのWebサイトをご覧ください。

(<http://www.f-rei.go.jp/>)

# 令和7年1月9日（木） 第2回研究開発等ワーキンググループの開催

1月9日、第2回研究開発等ワーキンググループ（WG）を開催いたしました。

この研究開発等WGは、福島における新たな産業の創出、国際競争力の強化に資する研究開発、研究開発環境の整備、研究開発成果の普及、人材の育成・確保等の施策に関する関係機関の連携等について、検討を行います。

第2回目となる研究開発等WGは、リモートで開催し、F-REI及び各構成員の研究開発等の状況についての情報共有や意見交換を行いました。



# 令和7年1月15日（水） 第4回アドバイザリーボードの開催

1月15日、今年度2度目の開催となる第4回アドバイザリーボードを開催いたしました。

アドバイザリーボードには、石村和彦 産業総合技術研究所理事長、永田恭介 筑波大学長、原山優子 東北大学名誉教授、山名元 原子力損害賠償・廃炉等支援機構理事長のアドバイザー4名と山崎理事長をはじめ、役員、執行役、分野長、副分野長等が出席しました。

はじめに、研究力強化の観点からの組織構成・人材確保について、永田アドバイザーからご講演いただいたのち、F-REIの方針をご説明し、活発な意見交換を通じてアドバイザーの皆様から有意義なご助言をいただきました。



# 令和7年1月22日（水） 出前授業の実施（小高産業技術高校）

1月22日、今年度6回目となる出前授業を小高産業技術高校の1・2年生197名を対象に行いました。

今回は東京大学 国際高等研究所 カブリ数物連携宇宙研究機構 特任助教 武田 伸一郎 先生が「エックス線とガンマ線で宇宙をのぞく・生命をのぞく」をテーマに、宇宙開発技術が未来社会の実現にどのように貢献しているかなどについての授業を展開しました。

受講後、生徒から「研究者としてのやりがい」について尋ねられた武田先生は、自身の研究が医学をはじめとする異分野の研究の発展に寄与していることが、研究者として大きなやりがいであると語りました。また、商業科の生徒からは「開発した機材の販売ルートをどのように開拓しているのか」といった具体的な質問が寄せられるなど、活発な意見交換が行われました。

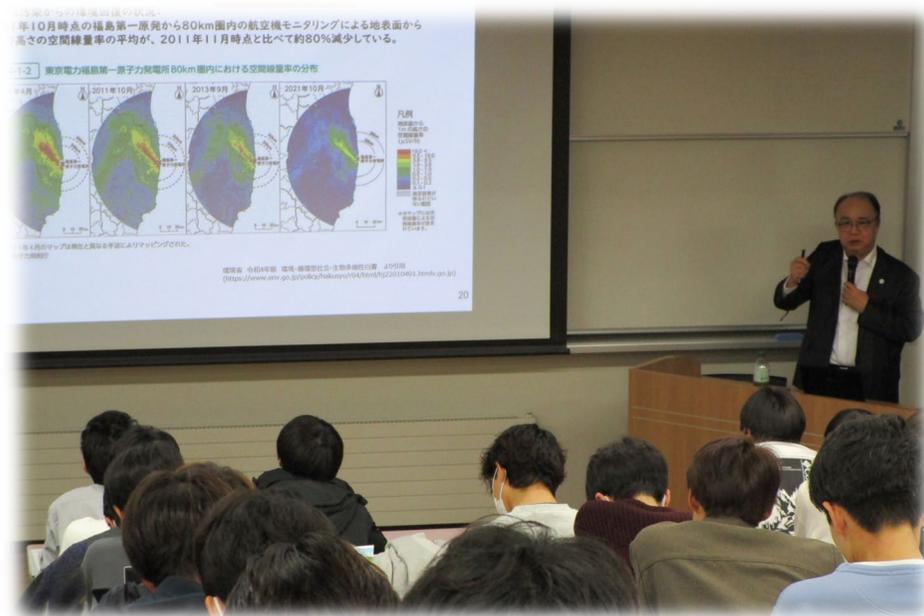


# 令和7年1月22日（水）、23日（木） 出前講義の実施（秋田大学）

1月22日（水）、23日（木）に  
秋田大学で出前講義を実施しました。

大和田祐二執行役が講師を務め、  
22日（水）は研究者約20名、  
翌日23日（木）は医学部1年生  
約130名を対象に講義を行いました。

「創造的復興の中核拠点F-REI」をテーマと  
してF-REIの事業紹介やご自身の専門分野  
について話され、受講した学生らはF-REIに  
対する理解を深めていました。



# 世界に冠たる 「創造的復興の中核拠点」へ